

# 学校だより 「花里の子」

令和7年度 第5号 (令和7年6月9日)

伊丹市立花里小学校長 小木曾 笑子

## CRT調査結果が返ってきました

4月18日に2~5年生を対象として実施したCRT調査（算数）の結果が返ってきました。子どもたちの頑張りや課題を速報としてお知らせいたします。

### CRT調査とは

問題内容、実施方法などについて標準化という手続きを経て作られた学習指導要領に準拠した標準学力検査です。

(参考：図書文化「CRTかんたんガイド」)



### 2年生

- ・「知識」「思考」「態度」の3観点で全国平均を少し上回りました。
- ・「時刻の読み方」「絵や図を用いた数量の表現」の2領域において、全国平均を10ポイント以上上回りました。
- ・「長さ、広さ、かさ」の領域に課題が見られます。
- ・「学習は楽しい」「頑張ればできると思う」と肯定的に回答した割合が高いです。

### 3年生

- ・「知識」「思考」「態度」の3観点とも、ほぼ全国平均並みでした。
- ・「たし算とひき算」「表やグラフ」「時間の単位」の3領域において、全国平均を上回りました。
- ・「三角形や四角形」「長さ、かさ」の領域において課題が見られます。
- ・「主体的に取り組む」「学習は楽しい」と肯定的に回答する割合が低いです。

### 4年生

- ・「思考」の観点に大きな課題が見られました。
- ・「分数」の領域において、全国平均を上回りました。
- ・「わり算」「□を用いた式」の2領域に課題が見られます。
- ・「主体的に取り組む」「目標を立てて取り組む」「授業後に振り返る」に肯定的に回答する割合が低いです。

### 5年生

- ・「思考」の観点に課題が見られました。
- ・「( )を用いた式、四則の性質」の領域において、全国平均並みでした。
- ・「並行、垂直と四角形」「角の大きさ」「割合」の3領域に課題が見られます。
- ・「主体的に取り組む」「目標を立てて取り組む」「授業後に振り返る」に肯定的に回答する割合が低いです。

どの学年も「思考・判断・表現」の観点と「図形」の領域に課題があることが見えてきました。また、学年が上がるにつれて、学習への取組を自己調整する力や学習に対する粘り強さが弱くなる傾向が見られます。今後は、全職員で更に分析を重ね、花里の子の課題解決に向けての取組をまとめていく予定です。

個票は、個人懇談で、個別の課題に応じた「アシストシート」（補充問題）と共に担任より返却させていただきます。自主学習の課題等にご活用下さい。私たちも教員も、子どもたちに楽しく分かる授業が提供できるよう、自己研鑽に励み、授業力向上に努めて参ります。

今後も、家庭と学校が同じ方向を向いて、子どもたちの学力向上を目指していきたいと考えます。ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

# みんなちがって、みんないい！

## 目的に合わせて、4つの学びの場があります

伊丹市教育委員会の令和7年度重点的取組の一つに「多様化する子どもたちに対応する未来志向の教育」があります。これを受け、本校でも「スマイルルーム」（校内サポートルーム）を新設しました。「Classroom（教室）」「かがやき教室（特別支援学級）」「まなびルーム（通級指導教室）」と合わせて4つの学びの場ができました。保護者の皆様とお子様の持つ課題を共有し、子どもたちに必要な学びを柔軟に支援していきたいと考えています。

### Classroom

- ・各学年の教室です。
- ・今年度は、13学級あります。
- ・学習指導要領に示された通常の教育課程に沿って授業を行います。
- ・基本的には、担任または専科担当教員1人による集団学習です。
- ・必要に応じて、特別支援教育支援員等が支援に入ることがあります。
- ・集団生活を通して社会性やコミュニケーション能力を育みます。
- ・多様な個性に触れ、互いを認め合う姿勢を育みます。

### かがやき教室

- ・個別のニーズや課題に応じた特別の教育課程に沿って学習を行います。
- ・国語や算数の時間を中心にClassroomから移動し、少人数で個別の課題にそった学習を進めます。
- ・複数の学年の子どもたちが一緒に学習することもあります。
- ・一人ひとりの理解のペースに合わせて学習を進めています。
- ・勉強するためのもとなる力を育む学習活動（自立活動）も行っています。
- ・学校での協議、教育委員会との相談が必要です。

### まなびルーム（通級指導教室）

- ・個別のニーズや課題に合わせた学習を行います。
- ・週に1時間程度、Classroomから移動し、学校生活支援教員（通級担当教員）と学習します。
- ・勉強するためのもとなる力を高める学習（自立活動）を中心に行っています。
- ・必要に応じて教科の学習を行う事もあります。
- ・学校での協議、教育委員会との相談が必要です。

### スマイルルーム

- ・Classroomで過ごす力を育むための教室です。
- ・さまざま理由で、Classroomで授業を受けるのが辛いときに一時的に利用します。
- ・担任、児童支援担当教員に相談してから利用します。
- ・利用が定期的になる場合は、保護者と学校が面談を行い、スマイルルームでの過ごし方や目標について話し合います。
- ・基本的には、Classroomで出た課題に取り組みます。

役割の違う4つの教室を効果的に運用し、「笑顔いっぱい やさしさいっぱい チャレンジいっぱい」の子どもたちが増えるよう支援していきたいと考えています。「必要性」を大切にしながら、本人・保護者・学校が十分なコミュニケーションをとり、ONE HANASATOの協育となることを願っています。どうぞ、ご理解とご協力をお願いいたします。

**間もなく、水泳学習が始まります！**  
4～6年生がプール清掃を行いました

6月20日のプール開きに向けて、4～6年生の子どもたちがプール清掃を行いました。一生懸命に、楽しそうに働く姿に花里の子の素晴らしいさを感じました。

